

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	鈴鹿市伝統産業会館		
施設所在地	鈴鹿市寺家三丁目10番1号		
指定管理者	伊勢形紙協同組合		
施設担当課	商業観光政策課	問合せ先	059－382－9016
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、年度事業報告書、定期的な現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1－1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	306日	306日	0日
開館時間	2,297時間	2,448時間	151時間
利用者数	15,000人	14,806人	▲194人
事業参加者数	2,100人	2,290人	4,930人
平均利用者数(/日)	48人	施設稼働率	100.0%

1－2 目標の達成状況の推移

・施設における年間利用者数の目標

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	15,000	—	—	—	—	—
実績値	14,806	—	—	—	—	—
差	▲194	—	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

運営状況については概ね良好である。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	13,714,000	13,714,000	0
事業収入(自主事業を除く)	400,000	503,010	103,010
収入計	14,114,000	14,217,010	103,010
人件費	8,980,000	9,256,418	276,418
通信運搬費	122,000	121,936	▲ 64
消耗品費	200,000	66,148	▲ 133,852
修繕費	150,000	260,000	110,000
印刷製本費	80,000	0	▲ 80,000
賃借料	592,000	581,314	▲ 10,686
手数料	76,000	90,070	14,070
保険料	32,000	31,550	▲ 450
委託料	2,000,000	1,751,243	▲ 248,757
事業費	953,000	988,695	35,695
教材費	115,000	138,551	23,551
運営事務費(消費税相当分)	814,000	398,577	▲ 415,423
その他支出	—	—	—
支出計	14,114,000	13,684,502	▲ 429,498
収支	0	532,508	532,508

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	10,500,000	14,594,883	4,094,883
収入計	10,500,000	14,594,883	4,094,883
自主事業経費	10,000,000	14,464,262	4,464,262
支出計	10,000,000	14,464,262	4,464,262
収支	500,000	130,621	▲ 369,379

2-3 使用料実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	190,640	256,890	66,250

【事業収支に関するコメント】

日誌、経理簿等の帳簿が整理されており、金銭の管理が適切に行われている。

3 業務内容

3-1 協定書、仕様書、事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解、姿勢：良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	すべて適切に履行されている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス、環境配慮に対する意識、理解	良	
業務の履行確認：可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	可	すべて適切に履行されている。
施設運営の実績	可	
施設の使用に関する業務の状況	可	
苦情・トラブルへの対応	可	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	可	施設を安全に維持するため、こまめな点検を実施できている。
清掃、植栽等及び廃棄物処理の状況	可	
備品の管理状況	可	
修繕の状況	可	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	可	すべて適切に履行されている。
企画提案事業の実施状況	－	
自主事業の実施状況	可	
サービスの質的評価：良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇、情報提供、周知)	良	来場者アンケートからも読み取れるように、サービス面で良好な結果が得られている。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	すべて適切に履行されている。
企画提案事業	－	
自主事業	良	
業務遂行能力の評価：良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	すべて適切に履行されている。
指定管理者本体の財務状況	良	
その他の事項に対する評価：良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	すべて適切に履行されている。

【業務内容に対するコメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力、いずれの点においても優秀な内容である。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解、姿勢】

公の施設として求められる公平性を十分に理解しながら業務を行うことができている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性、独創性】

「鈴鹿墨」「伊勢型紙」の伝統工芸を紹介し、優れた技術を後世に伝えることを目的に設置された施設であることを理解し、実演、製作体験、商品展示、企画展などを開催している。
また、伝統産業に精通した団体であることから、きめ細かい対応を行うことができている。

【適切な業務遂行のための体制、規律の整備と実行性】

定期的に報告会を実施し、本施設の維持管理業務について適宜報告受ける体制が整っている。
また、現地の視察による質疑応答で、施設の管理運営に対する課題の共有ができている。

【経済性】

日誌や経理簿等の帳簿が整理されており、金銭の管理が適切に行われている。

【業務遂行能力】

業務の履行、業務遂行能力ともに優秀な内容である。

【指定管理者に対する総合コメント】

職員の丁寧な対応が来館者の方に大変好評である。
SNSなどを通じた積極的な情報発信や、伝統工芸の新たなファン獲得に向けた取組も実施するなど、今後も本施設の円滑な運営が期待できる団体であると考えられる。

5 施設の課題と対策

施設の経年劣化に伴う修繕が必要であり、優先順位をつけ計画的に修繕を行い、安全管理を徹底する必要がある。

6 施設の方向性

本市の伝統産業である「伊勢型紙」と「鈴鹿墨」を国内外に発信する拠点として、その魅力や文化を鈴鹿市内だけでなく、広く周知するとともに、その継承に寄与した運営を図っていく。